第 70 回日本学生科学賞
愛媛県大会　募集要項

〈主 催〉読売新聞社
〈共 催〉全日本科学教育振興委員会、科学技術振興機構
〈後 援〉内閣府、文部科学省、環境省、特許庁、愛媛県教育委員会、愛媛県市町教育委員会連合会
〈協 賛〉旭化成

【応募資格】愛媛県内の中学校・高等学校在学生。高等専門学校、定時制高校の生徒は 3 年生まで。
【募集内容】個人、もしくは生徒が共同で行った実験・研究・調査などの作品。学校の課題研究の発表でも可。
【募集分野】物理、化学、生物、地学、広領域、情報・技術、応用数学
※広領域は、他のいずれにも当てはまらない、または複数の分野にわたる研究。
※情報・技術と応用数学は地方審査を行わないため応募方法が異なります。詳細は日本学生科学賞ホームページ（https://event.yomiuri.co.jp/jssa/）でご確認下さい。

【応募方法】

≪物理、化学、生物、地学、広領域≫

・ 日本学生科学賞ホームページ（https://event.yomiuri.co.jp/jssa/）掲載の出品票（pdf）をダウンロードし、必要事項を記載のうえ、作品に添付して下記送付先へ郵送でご提出下さい。
その際必ず応募者控えを手元で保管しておいて下さい。

〔提出期限〕 9 月 1 日（火）～ 9 月 25 日（金）（必着）
〔 送 付 先 〕〒790-0003 松山市三番町 4-9-12 松山電算ビル 3 階 読売新聞松山支局

≪情報・技術、応用数学≫

・ 情報・技術と応用数学分野では県単位の審査を行わず、中央予備審査に進む作品を選定する事前審査を行います。日本学生科学賞ホームページ内の情報・技術分野応募フォームから登録を行って下さい。登録完了後、出品票を印刷し、作品に添付して日本学生科学賞事務局へ郵送でご提出下さい。
その際必ず応募者控えを手元で保管しておいて下さい。

〔受付期間〕8 月 31 日（月）から 10 月 27 日（火）（必着）
〔 送 付 先 〕〒100-8055 千代田区大手町 1-7-1 読売新聞東京本社 社会貢献事業室　日本学生科学賞事務局

【応募上の注意】

（1）研究レポートを作成する際は、日本学生科学賞ホームページ掲載の「研究レポート規定」を参考にしてください。
（2）標本、装置、模型などの実物提出は受け付けません。写真や動画等にデータ化し、CD-R や USB などの記録メディアにコピーしてご提出ください。
（3）応募時の作品の送料はご負担ください。
（4）応募作品は審査が終了しても返却しません。
（5）「高校生・高専生科学技術チャレンジ」（JSEC）は、日本学生科学賞とともに国際学生科学技術フェア（ISEF）と提携しているため、同じ研究作品を重複して応募することはできません。また、同じ学校から異なる作品を日本学生科学賞と JSEC に応募した場合、同じ研究者が含まれている場合は、二重応募とみなします。
（6）中学の部では「自然科学観察コンクール」に同じ研究作品を重複して応募することはできません。
（7）2026 年 1 月以降のデータを含む作品に限ります。継続研究の場合、前年までの研究と、新しく研究した部分を明確に分けてご記入下さい。

【 賞 】中学・高校別に最優秀賞 3 点、優秀賞 3 点程度（予定）
※最優秀賞受賞作品は 11 月 21、22 日に開催される中央予備審査に出品されます。

【発表】愛媛県大会の審査結果は読売新聞紙面で発表します（10 月中旬予定）
【お問い合わせ】電話：089-933-4300（読売新聞松山支局）